

市からの政策提案の基本構想・基本計画への 反映に関する報告

基本構想

基本構想の改正案への反映について

基本構想は、具体的な施策ではなく、長期的なまちづくりの理念を盛り込む内容であるため、マチコエの活動におけるWebアンケートやマチコエメンバーがファシリテーターとして参加したワークショップの意見などを反映した。

- ・オンラインワークショップ（令和5年3月）
緑豊かなまち、子どもたちが目を輝かせて遊ぶことができるまち 等
- ・基本構想Webアンケート（令和5年2月～5月）
安全性と利便性を確保した道路環境
意見が多かった「安心」「助け合い」「多世代」などのキーワード 等
- ・基本構想ワークショップ（令和5年6月）
「文化の薫る」「人と人のつながり」「デジタルを生かした」などのキーワード等

基本構想の改正案のパブリックコメントについて


期 間 令和5年10月6日（金）から27日（金）

意 見 49人、131件

うち、「①構想に盛り込みます」「②構想に趣旨を反映します」12件

■反映内容

- ・地域社会の課題の顕在化の背景に「デジタル化」を追加
- ・憲法の位置づけを明確にするため「日本国憲法に掲げる」を追加
- ・「子どもの成長を地域全体で支え、育むまち」に修正
- ・「生涯学習、スポーツ、芸術・文化」に修正
- ・選択と集中に「評価検証」を追加
- ・デジタル技術活用に「情報格差への配慮」を追加

QRコード（リンク付き）…パブリックコメントの概要。令和5年第4回定例会（12月）に提出した「基本構想」を掲載 



市からの政策提案の基本構想・基本計画への 反映に関する報告

基本計画（その1）

基本計画（一次案）への反映について

政策提案	一次提案（3月）、最終提案（7月）
市の検討	各部での検討（7月下旬から8月上旬） 企画部での全体調整（～9月中旬）→市の考え方整理
意見交換	対面：10月15日～11月27日 計28回
一次案作成	意見交換を踏まえ政策提案の反映を再調整 →令和5年第4回定例会（12月）で説明
スケジュール	広報特集号（アンケート） 2次案作成、議会への報告（3月）→パブリックコメント 基本計画確定（6月）

QRコード（リンク付き）…令和5年第4回定例会
（12月）に提出した基本計画（一次案）



基本計画（一次案）におけるビジョン

マチコエの活動を踏まえ計画期間4年間のビジョンを設定
～まちの声をカタチにして実践する三鷹の新時代！～
 ・20年後の未来を見据えた計画期間4年間の実行計画
 ・4年後の基本計画策定時にもマチコエの政策提案を再確認

■政策提案の類型（全224件のアイデア）

類型	件数
1. 基本計画への反映を検討	121件
2. 個別計画への反映を検討	33件
3. 計画への反映は難しいが、引き続き事業手法を検討する	52件
4. その他	18件

市からの政策提案の基本構想・基本計画への 反映に関する報告

基本計画（その2）

基本計画（一次案）への反映について 【参考情報2】

各部会の代表的な提案No.に対する第5次基本計画への反映状況及びページ番号を以下に整理しました。

快適なまちづくり部会

提案No.23⇒「将来の交通ネットワークの拠点となる機能など、地域のまちづくりや周辺環境の向上に資する整備をめざします。」
(P.46)

活力のあるまちづくり部会

提案No.84⇒「観光情報を一覧化した特設サイトを開設し、観光資源を磨き上げ、SNSと組み合わせた効果的な情報発信を通して、広く発信する」(P.43)

安全なまちづくり部会

提案No.90⇒「Mitakaみんなの防災と市が連携して、地域全体の自助と共助の防災力向上の取組を積極的に実施する」(P.60)

安心なまちづくり部会

提案No.128⇒「広報みたかや市ホームページ、SNSなどの広報媒体を複合的かつ効果的に活用するとともに、リニューアルなどにより発信力をさらに強化」(P.111)

子どもが輝くまちづくり部会

提案No.169⇒「多世代交流を促進し、地域で子どもたちを育てる環境づくりを推進します。」(P.89)

心ゆたかなまちづくり部会

提案No.185⇒「行政情報を一元的に入手できるシステムの構築やプッシュ型の情報発信を行うことで、必要な情報に迅速にアクセスできる仕組みを実現します。」(P.113)

ふれあいのまちづくり部会

提案No.201⇒「活動場所の確保のため、コミュニティ・センターや地区公会堂のほか、空き店舗や空き家、公園、学校施設等の活用の可能性を検討し、コミュニティの活動場所の創出に努めます。」
(P.108)

提案No.・・・意見交換の表に記載した各アイデアの通し番号
P(ページ番号)・・・基本計画（一次案）の該当ページ

市からの政策提案の基本構想・基本計画への 反映に関する報告

今後の活動（市民参加と協働の取組）

<マチコエ解散後の活動についてのメンバーの声>

■メンバー向けの振り返りアンケート（10月6日～31日実施）

Q. 今後、どのように市民活動に参加したいですか？

⇒ **市民活動への参加意向を持っている方は87人（89%）**

…回答内容から活動の仕方は大きく4つに分類される

- ① マチコエの政策提案について取り組みたい
- ② 市と協働で事業に取り組みたい
- ③ 自主的なグループ・団体等で活動したい
- ④ 既存の団体・ボランティア等で活動したい

■市との意見交換会（10～11月）におけるメンバーからの声

- ・初めて参加した人を今後のまちづくりに取り込んでいく仕組みがあるといい。
- ・市民活動の経験が無い人でも参加しやすい仕組みがあるといい。

<市としての検討中の内容>

1. 政策テーマをより深掘りする活動

⇒ 三鷹ネットワーク大学のまちづくり研究員での活動

2. 自助・共助による地域の課題解決やコミュニティ活性化の活動

⇒ まちづくり補助金事業の継続

（三鷹ネットワーク大学の事業として検討）

3. 既存の団体・ボランティア等での活動

⇒ 市民協働センターが持つ市民参加のプラットフォームとしての環境の利用

市民活動を支援するために
市がコーディネーターとしての機能を強化